

祝！成人

# 『集いでさわやか二十歳の門出』



成人式が、1月2日、あしひの郷・ちなにおいて行われました。式典には、男性44名、女性39名、計83名が出席。会場では、新成人同士が久しぶりの再会に喜ぶ姿や、家族や友人らから祝福の声をかけられている姿が見られました。

式典は、福井富和さん（正名）と桑野志帆さん（屋子母）の司会進行のもと、あでやかな振り袖や袴姿の新成人者の入場から始まり、続いて祝いの舞『御前風』でオープニングが飾されました。

平安正盛町長は式辞で、「これから遭遇するであろう様々な出来事には苦もあれば楽もあり、これらのこと前に前向きに取組み、先輩や友人を大切にし、ともに健康で幸せな人生を歩むために、『自分はこれからどう生きるのか』を問いかけ、今日の『若き日の思い』や決意をしっかりと胸に刻んでください」と述べました。

また、豊島実文教育長は、「これから先、大人の社会ではいろいろな苦難や誘惑があると思いますが、それらに負けないで有意義な人生を送って欲しいと願います」とあいさつを述べました。

このあと、成人代表あいさつやアトラクション、町民憲章朗読などが行われました。

## ～新成人としての新たな決意～

中村 美南さん（瀬利覚）



※一部抜粋

榮 大志さん（正名）



※一部抜粋

さて、私たちも二十歳を迎え、すでに職業に従事している人や、学業に励んでいる人など様々ですが、一人ひとりが自分の行動に責任をもち、社会の一員として常に向上心をもつて前進する覚悟であります。私は高校卒業後、大学へ進学し地域活性について勉強しております。将来的には島へ帰り、大学で培った知識を生かして地域貢献ができるよう、卒業までの間にしっかりと学問に励んでいきます。私たちまだまだ未熟者です。今後とも皆さまのご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願ひします。

本日の成人式にあたり、私たちの門出を祝うためにこのような盛大な式を開催していただきまして誠にありがとうございます。新成人をして代表して、心よりお礼申し上げます。

また、平安町長をはじめ、来賓の皆さんから温かいお祝いと激励のお言葉をいただき、新成人としての喜びを噛みしめると同時に、今後の責任の重さを改めて感じています。

私たちは、成人としての自覚を新たにし、それぞれの夢や目標に向かつて精一杯歩んでいきます。島に対する感謝の気持ちと、いつかは「この地に恩返ししたい」という気持ちは、新成人一同皆同じです。成人としての一歩を踏み出し、社会人の一員として一人ひとりが自分の行動に責任を持ち、沖永良部の知名町出身であることを誇りに、夢と希望を持つてたくましく生きしていくことをここに誓い、新成人代表挨拶とさせていただきます。